

脈々 ^{スピリッツ} 高蔵 魂

(創立者 市邨芳樹のことば)

「人世万事、人に帰す」

教育方針「一に人物 二に伎倆」実現の成否は、偏^{ひとえ}に教員にある。その最大の困難は、教員自らの中に、モデルとする教員のイメージがないことである。

他校でなら、自分が教えられたように教え、自らの経験をもとにした理想の教員像に向かって成熟を図ればよい。

しかし、本校の教員となった者には、真の自己を生み出すための七転八倒が余儀なくされる。

人格と人格と相触れて、火花が散るところ
に人物教育が出来る。 (「藪椿」8-1)